

平成29年度奈良県がん予防対策推進委員会（第2回）

議 事 要 旨

日時：平成30年3月8日（木） 午後6時15分～8時00分

場所：かしはら万葉ホール 5階 特別会議室

出席者：（委員） 赤羽たけみ、伊藤高広、植田多永子、浦嶋偉晃、大石元、小林浩、小林豊樹、
小山文一、友永轟、七浦高志、山田全啓、吉岡敏子（五十音順）

議題（1）がん検診の精度管理について

○委員からの意見

- ・各がん検診部会で、それぞれのがん検診の精度管理のあり方を検討することが必要である。
- ・市町村において、がん検診委託契約時の仕様書を記載内容を再確認する、精検結果を把握する等について取り組むことが重要である。
- ・がん登録について、近い将来精度管理にも活用できるのではないかと考える。
- ・市町村のがん検診精密検査結果報告様式等を統一することで、治療結果を正確に把握できる。

議題（2）平成28年度市町村がん検診受診率（確定値）について

○委員からの意見

- ・市町村のがん検診受診率は全体的に低く、更なる受診率の向上取組が求められる。
- ・検診実施機関ごとのプロセス指標（特に要精検率）について、今後は各がん検診部会における精度管理の指標として活用することが重要である。

議題（3）平成29年度がん予防対策の取組及び平成30年度がん予防対策事業予算案について

○委員の意見等

- ・県の様々な施策を通し、がん予防・早期発見の取組が充実してきていると感じている。
- ・がん登録により、がんの発見方法が把握でき、市町村検診での発見がんの治療結果と突合が可能となり、引き続きがん検診受診のための施策に県の支援が必要とされる。